



げやき



立春

～菱刈小の子どもたちの未来の選択を支えるために～

校長 米森 一孝

きりりと張りつめた朝に吐く息は白く、校庭には毎日のように霜が降り、水たまりには薄氷どころか、しっかりと氷が張る日があります。正門で子どもたちを迎えていると、足先がジンジンと痛むような寒さに思わず身を縮め、伊佐の冬の厳しさをあらためて感じています。

それでも2月4日、立春。暦の上では春を迎えました。まだ冷たい風が吹きつける日々ですが、日照時間は少しずつ長くなり、地面の下では植物たちが静かに芽吹く準備を進めています。外からは見えなくても確かな成長がそこにあります。子どもたちの成長もこの季節の自然とよく似ています。外から見える変化は小さくても、その内側では大きな力を蓄えています。

さて今、受験シーズンの真っ只中です。受験生たちは自分の進む道を選び、その道に向かって努力を積み重ねています。結果が見えない不安と向き合いながらも、毎日机に向かう姿を思い浮かべると、思わず「がんばれ!」と言いたくなります。菱刈小学校の子どもたちも、あと数年すれば同じように人生の大きな選択に向き合う時期を迎えます。その時は思いのほか早くやってきます。進路、夢、将来の生き方…どれも大人が代わりをしてあげることはできません。だからこそ、今、家庭でどんな関わりを積み重ねるかが、未来の選択を支える大切な土台になるのではないかと思います。

自分で決めたことをやり遂げた経験や失敗してもあきらめず挑戦した経験、好きなことに夢中になれた時間。こうした一つ一つが、子どもたちの心の奥深くに“根っこ”をつくり、将来の選択を支える力になります。家庭での関わりは、その根っこを育てるためのあたたかな土壌です。今日の挑戦を見守ること、子どもの声に耳を傾けること、できたことを一緒に喜ぶこと。どれも特別なことではありませんが、その積み重ねが子どもたちの心に小さな「春」を育てていくのではないのでしょうか。たとえば、時間をかけて描いた絵をほめてもらったとき、難しい宿題に寄り添ってもらったとき、学校での出来事を真剣に聞いてもらえたとき、そうした瞬間が子どもたちに「自分は大切にされている」という確かな実感を与え、きっと未来へ踏み出す勇気につながります。

菱刈小学校の子どもたちが自分で選んだ道を自信を持って歩き出せるように、そっと寄り添いながら、その成長を楽しんでいきたいものです。子どもたちの未来が、あたたかく、明るいものでありますように、これからもみんなで見守っていきましょう。



子供たちが主体となった力のつく授業を目指して



菱刈小は、児童の「学力向上」のために、職員の授業を見つめ直し、児童が主体となって考え学ぶ授業づくりに一丸となって取り組んでいます。

従来の職員が指示する内容をこなしていく授業から、児童が自分の考えや探求したいことをもとに、互いに考えを伝え合いながら、「できた!」「わかった!」を目指す授業です。この職員研修を始めてから、2年。授業は確実に変化してきました。職員だけでなく、児童も自分たちで課題を解決するための、他者との関わりが自然になっています。タブレットを効果的に活用し、言葉にこだわりながら、学びが深まってきました。

12月に実施した学力検査でも、その成果を感じました。児童の深い学びを支えるため、職員も奮闘中です。



「いのちの授業」親子で参加

1月の授業参観で、6年生の親子が「いのちの授業」に参加しました。

NPO法人がんサポートセンターから講師の先生をお招きして、ご自身の体験を通した生の声や思いを、子供たちへまっすぐ届けていただきました。

がんという病気を知るだけでなく、生きている今を見つめ、自らのいのちと向き合い考える、大変貴重な時間となりました。

児童の感想からは、心の深いところで感じたり、考えたりしたことが伝わってきました。自分のいのち、友達のいのち、周囲の人のいのち、その重さや尊さを心の真ん中で、ずっと大切にしてほしいと思います。

【児童の感想より ～一部抜粋～】

- 今の自分の命を最後まで大切に楽しく生きていこうと思いました。(絢人)
- 命の大切さを、頭では分かっているけど、体では分かっていたり、命に関わる言葉言ったりしていました。これからは、言葉のつかい方や、体を大事にすることを考えながら生きたいです。(哉叶)
- もっと、もっと、命を大切にしようと思いました。(姫夏)



菱っ子ががんばっています!

入賞おめでとうございます!

【剣道スポーツ少年団】

○1・2年生の部 準優勝 1年 市原 和玖

【伊佐市学校保健会健康作品展】

標語の部：銅賞 3年 前原 武琉

【税に関する絵はがきコンクール】

入選：6年 国松 煌貴



3月の主な行事予定

【3月】

- 2日(月) 校区あいさつ運動
- 3日(火) 学校運営協議会
- 6日(金) お別れ遠足・6年生を送る会
- 12日(水) 卒業式予行
- 19日(木) PTA育成補導
- 23日(月) 卒業式会場準備
- 24日(火) 第79回卒業式
- 25日(水) 修了式 辞任式



やさしい気持ち ありがとう



先日の出来事を紹介します。

年が明けた1月初旬のとても寒い日に、菱刈小で大切に飼育していたウサギの「チョコ」が亡くなりました。児童も飼育小屋に集まり、手

あわせるなど、優しくそ

の死を見送ってくれました。チョコは、春先から食欲が落ち、心配していましたが、児童や先生方が届けてくれた野菜を食べながら、秋には元気を取り戻し、喜んでいた矢先でした。それから1か月程経った先日、よく野菜を届けてくれた3年生の女の子が、野菜を持って職員室へやってきました。チョコへの贈り物でした。優しく温かい気持ち、ありがとう。